



水



作・広田淳一

## 【出演】

ヒソップ	貧しい青年
シトロネラ (シトラ)	美しい娘
楠木 (くすのぎ)	富裕な青年
菖蒲 (あやめ)	美しくない娘
セージ (チタンカーメンズ)	お笑いコンビ「チタンカーメンズ」リーダー
ネロリ (チタンカーメンズ)	お笑いコンビ「チタンカーメンズ」メンバー
ベルガモット	医者
ローズヒップ	陽気な中年女性
イランイラン	シトラの母
ヒバリ (バニラ)	ヒバリ
パルマローザ	若い娘
サンダルウッド	その兄

計 12 人

台本の前提

「喋り手」の指すものは台詞は任意の役者に「アハハ」。

「◎」は前の台詞を喋り終わる前に入る。

「たじろは (じろは)」「括弧」に入っている言葉は発音されない。

台詞には、「一文やせを奪ってほろけな」「箇所と」「自分の喋りやすさやしに要理しなればほろけな」「箇所があるのべ、役者に判断してもらいたい。

【1】 視線 一丁から動かない

口上

口上 ハッピーエンド

開演前。客入れ音楽がかかっている。舞台上にうつすらと光。

パルマローザ、登場。この時点では音響、照明、客入れ時より無変化。

音響：パルマローザが所定の位置についたらふっと消えて無音になる。

パルマロー 「水」。

音楽とともに登場する俳優たち。

口々に何かを話している。それは独り言でもあり、他人に向けた会話でもある。

ふいに喋っている人数が一気に減って、最後、一人の声だけが観客に届く。

残るのはゆっくりに喋る女の声。

パルマロー ……それだね、女の子のところに男の子が行くことになって、二人はいよいよ出会うことになったわけなのよ。男の子は最初、どろっだらけのゴム長靴を履いてただけで、女の子と出会ったらその長靴がもう、手が切れちゃっぴゅっぴゅっのエッジの効いたラフダ色のブーツになっちゃって、そして女の子のほうも睫毛がくるくるっと上を向いて天ぷらを食べた後のぴっかぴかの唇になっちゃって、それで二人は最高のカップルになったのよ。…ん？ なったの。なったの。でね、二人は鳥かごを持ってただけで、籠の中にはビバリとホトトギスが入ってるんだけどね、一羽はケンカなんか絶対にしないで、いついっつもじゃねあって、どっちとも飼い主のことが大好きで、だから、たまの休みにはみんなでピクニックかなんかに行っておいっいおいっいお弁当を末永く食べ続けたのでした！

とねー！ ハッピーエンドー！

俳優、わいわいと相談を始める。

サンダル うーん今のハッピーエンドかな？ なんかちょっと曖昧じゃない？

イラン はっきりにしろ。

パルマロー えっ？ 結構、ハッピーな感じだったと思っけよ。

セージ さあ、さあ。

ベルガモ 全然違うでしょ。

パルマロー そっかな。

ローズ ていつかあね？ そもそもハッピーエンドってなんだったっけ？

セージ え？ ハッピーエンドってのはだかひび…

トランプ 「そう感じ終わる」っていうじゃなくの普通い。  
ローズ いい感じね。

シトラ いやー、なんかちょっと絶頂感めんどいよ。  
ローズ 絶頂感ね。

イラン そつかな。あたしはもっと落ち着いたまんだと思うけど、  
ローズ なるほど。落ち着きね。

セージ いちいち納得してんじゃないねえよ

サンダル 何がハッピーエンドかなんて人それぞれでしょ。  
ローズ 人それぞれね。

サンダル ハッピーエンドそれね？

ヒソップ 幸福な結末。

サンダル ハッピーエンドそれね？

イラン たのしむつわいの終り方。

サンダル ハッピーエンドそれね？

ベルガモ 決まったこと過ぎたこと終わったこと

サンダル ハッピーエンドそれね？

ローズ めでたしめでたしー！っ、っ、さっつかない事。

サンダル ハッピーエンドそれね？

パルマロ わかんない？

セージ わかんない？

バルマロ (靴を向いて) あたしは「この私」のハッピーエンドにしてあげるあなたをわかせませぬ。

だから、この世界みんなのハッピーエンドにしてなるといって許さすまじや。は？  
は。私がいじわる。

ベルガモ けれど少しは。私がいじわる。

トランプ じゃ、じゃ。

パルマロ あたしは自分のハッピーエンド、それね、

セージ 近づいてくる幸福の音。

パルマロ ハッピーエンドそれね、

シトラ ワクワクしてキキキして何かを待つところの時いじ。

パルマロ ハッピーエンドは、ハッピーエンドの直前！

トバリ 突然ですが、このお話のハッピーエンドの直前はこんな感じ。

俳優たち、移動。

トランプ じゃ、じゃ、じゃ。君の病気はもう治らない。治らない、さっつか君は死ぬ。明日死ぬ。

シトラ 明日死ぬ？

トランプ そう、明日死ぬんだ。君はあの病気がもう治りなへい、明日は君の身体はスラムの中で  
死ぬ。そんなたおかしさって？ 明日は君の身体はスラムに落ちたんだ。そのスラムの中で

君は溺れるようにして死んでしまうんだ。僕だってまだ見てない。見てないから知らないよ。知らないんだけど、近頃、僕はそういう仕事をしているからわかるんだ。君は泳げないから、さぞかし、最後にはバタバタ暴れて苦しんで、辛い辛い苦しい中で死んでしまうんだ。せつかくあんなに我慢してきたのに最後には水を「ゴボゴボ」いっぱい飲んで、肺にまでめいっぱい水を溜め込んで辛くなって重くなって水になって、死んじまう。

だんだん人が少なくなっていて、やがて舞台上にヒソップだけが残る。

ヒソップ シトラー！

サンダル ヒバリは小さい身体に不釣り合いな声で「うう言っただけです。

ヒバリ 白猫君は僕を食べたいとは思わないか？ どうせなら君みたいになっ白でぶくぶかかです、上等な猫に僕を食べて欲しいんだ。

パルマロ 全く興味を示さない白猫。黄色い毛糸で遊び続けます。

サンダル けれどヒバリはお構いなしで、彼の目の前にめっけり身を横たえ、ます、と白猫、ふさふさの毛玉の前足で、（はっ）

仁・恵 猫・パンチ！

ベルガモ スさあっ

間。

サンダル 吹き飛ばされたヒバリは身動きもせず、次の一撃を待っている、そこへもう一度、

仁・恵 猫・パンチ！

サンダル さらにもう一度。

仁・恵 猫・パンチ！ 猫・パンチ！

ベルガモ スさあっ スさあっ

サンダル 血を流しながらもヒバリは観念して動かない。トドメの一撃！ が加えられるその直前、白猫は興味をなくします。

パルマロ 白猫は動くものが何より好きでしたが、同じ動かないものなら茶色いものよりも黄色いもののほうが好きだったからです。

サンダル ヒバリが薄目を開けて、見るよ、

パルマロ 再び毛糸と戯れている白猫。

サンダル もう一度目を閉じる、まだ生きついてもう動かないヒバリ。

ヒ、女が叫ぶ。

ローズ ミスウミの近くに建つアパートの6階、ブランダに一人の男が立っています。

パルマロ 後ろ手にブランダの柵を掴んで前傾姿勢。ラージビル、ジャンプのポーズ。

何人かで実際にそのポーズ。

サンダル ヒバリはやがて薄目を開けて、  
ヒバリ 見ちゃいらんないよ、ヒソップ、見ちゃいらんない。

サンダル 血だらけの身を起こし、その場を離れんがため羽ばたきをせんとする、まさにその瞬間、  
仁・恵 猫・パンチ！

ベルガモ ブサあつ。

仁・恵 猫パンチ。猫パンチ。猫パンチ。

ベルガモ ブサあつ。ブサあつ。ブサあつ。

パルマロ 動くものが何より好きな白猫、

サンダル まだ生きていて、もう動けないヒバリ。

ローズパルマロ ひゅーん

パルマロ 男が落下して水面を突き破る、その音、

セージベルガモ さっびーん

サンダル が聞えるその直前、男の動きはスローモーションになって音が消える。

ローズセージ シャッターチャンス！

イラパル パチリ！

パルマロ 彼の時間は宙吊りにされました。

サンダル あとほんの一瞬でこの男の頭は水面を突き破る、そして次の瞬間に彼の身体は水になる。

あやめ どうしてなの？

サンダル まずは質問に答えなくちゃいけません、

あやめ この写真の人はどうしてなの？

楠木 砂漠だよ。

あやめ どうして？

楠木 逃げてきたの。

あやめ 誰から。

楠木 ひとまず。

イラン ニッポン、

セージ トウキョウ、

ローズ お風呂、

ベルガモ 水。

イラン ぴちよーん。

ベルガモ 水になる。

ローズ ヒソップ

ベルガモ 水の泡だ

イラン ニッポン、

セージ トウキョウ、

ローズ お風呂、  
ベルガモ 水。  
イラン ぴちよーん。  
ベルガモ 水になる。  
ローズ シトロネラ。  
ベルガモ 水の泡だ。  
イラパル 水になって泡になって、水になって泡になって、ニッポン、  
セージ トウキョウ、  
ローズ お風呂、  
ベルガモ 水。  
パルマロ めでたしめでたし。  
ヒバリ はじまりはじまり。  
パルマロ メデタシメデタシ。  
ヒバリ ハジマリハジマリ。

俳優達が□へちに何かを物語ながら去ってゆへ。

---

仲人 1 ・半地下 1

---

ローズ はい。どなた？

ローズヒップ、あやめ、登場。

あやめ イランイランさんは「在宅でしようか？」  
ローズ お友達？ それともお仕事の？  
あやめ あ、仕事じゃないんですけど、あの、あたしシトロネラさんの友達で  
ローズ ああ、シトロラの？ じゃ、まあ、ぶじぶじどうぞ。(奥へ向って) お喜そなだよ。

あやめが部屋に通された、イランイラン登場。上の階から降りている。

イラン どなた？  
あやめ こんにちは。私、あやめと言ってます、あの、お母様で…？  
ローズ そつたよ。なに？  
あやめ ああ…、いや、あんまりお若いぞ。  
ローズ ですよ？ じいの人、長いこと「誕生日」きてないからわ。  
あやめ ああ…。  
ローズ 何年前にシトラの方が年上になっちゃったんじゃないかな。ね？





ローズが代わりに受けとる。

イラン やめてやめてそんなの、

あやめ ほら決定的な、

ローズ へー。

イラン どうして神経してんのよちよちって？

あやめ いや、二人が住んでたアパートの写真とかそういうのもあきらまないと、

イラン あーもう、最悪。わざわざそんなもの見せに来たわけ？

あやめ はい。あ、あと、この卵を。

ローズ なに？ 卵？

あやめ はい、ヒバリの卵なんですけど、あの、なんかお母さまがシトラにヒバ리를プレゼントされたっていつか風にも聞いたもんですから…

ローズ そっなの？

イラン まあ、あげたけど、

あやめ ですよ？、この卵はだから、そのヒバリが…

イラン バニラが産んだ卵？

あやめ はい、バニラちゃん、が多分。だから、あの、とっぴや。

あやめ、イランイランに卵を渡す。

ローズ あれ、バニラちゃんはどうしたのじゃあ？

あやめ わかりません。鳥籠の中には卵とホトトギスしかなかったって…

イラン ホトトギスなんてあげてないけど

あやめ はい。私もだから、自分で行ったわけじゃないんでわかんないんですけど、でも楠木がこの卵はお母様に届けるつもり、って。

ローズ ふうん、どうなんだ？

イラン だいたい、え、楠木で誰さんか何？

あやめ あ、楠木っていうのは私のまあ知り合いでして、あ、トランプとかのお友達でもあつたんですけど、すけび、すけび仲良し、すけび、すけび、この写真を撮ったのも楠木なんですすけび、そっか、写真、卵、ち

ゃんとお母様にお渡しして、いって言わないう、

イラン なんで今口ごらひひしゃらなの楠木さん？

あやめ そねはちよっつあ、の、

イラン 偉そうなことって嫌な仕事は女の人に押し付けて、

あやめ 違うんですけど、楠木はそういうんじゃない、

イラン 違うんじゃない。

あやめ じゃなくて楠木さんは、逮捕されてるから…

ローズ 逮捕？ 逮捕して、え、あの逮捕？

あやめ はい。あの逮捕です。

イラン　　きいてるよ、メル。ちよんが... シンティはさういって逮捕されたよ、おんな人よ、おんな人よ、  
があったって、メル。ちよんが... ちよんが... ちよんが... ちよんが... ちよんが... ちよんが... ちよんが... ちよんが...

あやめ　　違いますが、一味とかではない...

イラン　　なんなの、あなたの一味なの？　だって普通の人は逮捕なんかされませんよ？　そんない  
　　つよ。

ローズ　　浴び着せなせ、メル。

イラン　　メル、あなたにメルにメルのお友達なの？　メルはさういって一味の人よ、おんな人よ、  
　　メル。

あやめ　　だから一味じゃありませんよ。あ、じゃあ、ちゃんとお話しますか？。ちよんが。あ

　　の、聞いてただけですか？。

イラン　　何を話さなの？。

あやめ　　メル、メル、メル、メル、メル。

## 【2】 平行線 ずっと交わらない

仲人

仲人 …お笑い

別の場所に楠木が出ている。

楠木 シトラとコンソップのいじりについて話す前に、僕とあやめさんのいじりについて少しお話して

おきたいと思います。僕は楠木といじりコンソップとルームをシェアしてるんですけど、あ、いきなり出てきてすみませぬ。で、いじりもいきなりですけど、結婚式には仲人といじりのが居て、それもまたカップル・二人連れの人間になってるじゃないですか、で言ってみれば、シトラとコンソップの仲人が、僕とあやめさんだった、ていうわけなんです。

あやめ 私は違います。

楠木 違うじゃないでしょ。僕とあやめさんはお客さんの頭越しに出会ったんです。自分、お笑いのライブに行ってたんですけど「チタンカーメンズ」っていうバンド、ちょっとその頃、自分ハマってたまして。その日のライブものすごい大きい野球場でやってたんですけど、なんかもう、ほとんどど見えなんでしょうよ。なんかごだわりらしくて、モニターとか置かないんで、もう、ツッコんでる手とか、全然見えないんですよ。ま、それは最初っからわかってたからいいんですけど、その日はなんかネタがいまいちだったんで、ちょっと途中で帰ろうかなあって感じになっちゃったんですね。自分、スタジアムの通路をこうやって、後ろの出入り口に向かって歩いて、彼女もちょっと離れたところの通路を歩いて、で、この座ってるお客さんの頭の上で、いじりやいじり目が合ったんですよ。

あやめ 私は違います。

楠木 合ったじゃないですか。合ったんです、僕は。確かに。でも、あやめさんは何度聞いてもあやめ 私は違います。

楠木 うっ言ってるんですけど、間違いな〜合ったんですよ。あやめさん。だから僕は同じタイムニングでライブを抜け出したあやめさんに話しかけてみたんです。彼女は自販機で買った紙パックのジュースを飲んでました。パッション豆乳オシ。

あやめ まずごま。

楠木 まずごま？

あやめ ありえないホント。

楠木 結構好きなんですか、チタンカーメンズ？

あやめ まめ。お好きっていうか、まめ…。

楠木 ははは。ハイハイ。

あやめ なんか面白い事いいました？

楠木 いいえ…。あ、同じギャグでしたわ。

あやめ や、違うネタで同じギャグとかもっ…

楠木 ありえないですか。でも最近ちよへちよへありますよね。あのチタンは結構前から……(フアンなんですか)?

あやめ だいたいチタンの活動はフォローしているかな。若手の中では一番ヤマトのことがまあ、才能あると思うし普通に。あたしからすると近ごろも、つう、初期のキコってのが、そういうのが全然なくなっちゃってるだけ……。

楠木 あー、かもしないですね。僕もチタンのライブ初期からずっと見ているよ。

あやめ そうなんだ。初期って?

楠木 え、だから初期ですよ本当に。あー、チタンの初舞台を僕、たまたま見る機会があった。ていつか友達があつた、ネロリ君の知り合いだったんで……

あやめ ネロリのー??

楠木 違いますよ、僕は知り合いじゃないんですけど、友達友達で。それで、なんか一緒にいるよっていついかなんで、たまたま観に行ったライブが面白くて。もっだからそれからずっとですね。

あやめ え・じゃあ、会場限定のフィルムとかも持ってたのかな?

楠木 はい全部持っていますよ。

あやめ ていつかは「王家の思い出」とかもあるんじゃない?

楠木 あれはいつですよね。初期の総決算っていうか僕の中では未だに最高なですよ。

あやめ マジに持っているの? だっただってあれ? 観客4人しかいなかったって伝説の?

楠木 もうちよつとは居ましたけどね。さすがに4人ってのは……

あやめ でも、その場に居たっていうのはありますよ……? すげえとてはイベント。

楠木 あーじゃ、良かったら貸してあげましょうかフィルム?

あやめ はい。はい。はい。じゃあ、え? いくらですか? いくらで貸してもいいですか

ね? あ、じゃあ連絡先とか、あ、都台はついでにどうでしょうかな?

楠木 別にいいかも。あ、じゃあ今度飲みにも行きましょうか。そんな時までには焼いてくれますよ。

あやめ お酒を飲みに行けばいいんですね? え、それは一緒に飲むんですか? それとも別々……

楠木 いや、一緒に行かないと貸せないんで……

あやめ ていつかは、二人っきりのって意味ですよな?

楠木 ああ……別に二人っきりじゃなくてもいいですよ。別に、飲みじゃなくてもいいですよ、どっかの駅とかで渡すだけでも、サッ。

あやめ 駅はちよつと変じゃないですか?

楠木 変じゃないですか?

あやめ いやいや、別に愛じゃなくですけど。なんかね。そんな悪い事してるみたいじゃない? ぶしゅー、はー、はー、はー、みだいな。

楠木 それは駅じゃなくって車面ですよな。え、じゃあ二人っきりってことですか?

あやめ あたしじゃ友達呼びます?

楠木 え? ええ。はい。僕もじゃあ、今、友達と一緒に住んで、それがあつた、結構面白くないなとていつか……



あやめ

はいはらはい。

楠木

じゃあ、行きましようか。

楠木、あやめはける。

仲人

・初対面の夜

シトラ

へんな二人ですね。

ヒソップ

うん。楠木もへんなヤツだけど、あの、あやめさんとも、相当、変ってましたよねあの

子。

シトラ

どうもですけれど、本当は。ちょっと不器用ですけど。本当に優ってます。

ヒソップ

うんうん

シトラ

って、あんまり知らないんだけどね、実は。

ヒソップ

あ、そうなんですか？

シトラ

今日と会った一回も話さへりません。

ヒソップ

なんか友達少なそうですもんね。

シトラ

あーちょっと暗い感じってどうですか？

ヒソップ

あ、いや、なんか少ない友達と狭く深く付き合ってるタイプってどうですか。あ、でも、シトラって200回田だよ。

シトラ

まだそんな深くは…

ヒソップ

@ですぞお

二人、少し笑う。

シトラ

うま〜って感じがするねあの二人。

ヒソップ

な〜ってですか？

シトラ

え、だってうま〜いかなんかより、う〜の方が良〜な感じがするかな？

ヒソップ

そっか。あ、そうかもしれない。

シトラ

ねえヒソップさん、明日の天気とかがってわかりますか？

ヒソップ

うーん、雨じゃないですか？

シトラ

えー（ホントですか）？ せっかく休みなのに。

ヒソップ

あー、でも晴れ、かもしれないですよ。なんとなくいい天気。

シトラ

なんとなく？ え、もしかしたら空見ただけで天気わかってちゃう人ですか？

ヒソップ

いやいや、全然そんな人はないですけど、なんか、天気わかんない時は、ま、だいたい雨

だと思っちゃうね。晴れたら得たみたいな気分になるじゃないですか？ ラッキーで。

シトラ

そねじゃ晴れても何にもできな〜ないよ？

ヒソップ

どうせ何にもしないんですもん。休みなとして。

シトラ

明日お休みなんですか？

トソップ はい。あ、なんか予定あるんですけどかシトラもどっ  
シトラ なんにも。

トソップ 一緒じゃな。  
シトラ や、そっちなさむかや。

トソップ じゃあ明日もし、晴れたら会いに行こうじゃな？  
シトラ んー雨だったら会いませんか？

トソップ べっぴんっ？  
シトラ だってそしたらべっぴんちこそ楽しいじゃない？ 晴れなら晴れで楽しいし、雨なら雨で  
ね。

トソップ じゃあ、そっしまっしょうか。(回を返す) そっして翌日は雨じゃな。

二人 ザー。  
楠木 二人が結婚したのはそれから3ヶ月後のことじゃな。

## 投合

### 投合1 : 広い家

楠木 僕たちが一人の仲人だったっていうようなことをさっきいきましたが、実際は僕よりもず  
っと早い二人は結婚したんですね。それまでは、トソップは僕と二人で暮らしていたんです。それ以  
上でもそれ以下でもないような二人暮らし。だけど幾人かの人達は僕たちの暮らしをやっかんなんです。  
要するにその人たちは何がいたかったかどうかって、

トソップ お金があるからって、お金があってもさーあ、お金持ちのやることはいわゆるだからほとん  
どね。

楠木 確かに僕が有能かどうかはわかりませぬ。

トソップ だけどいいには金があった。

楠木 それがみんなの気に入らないところはよくわかってたんです。

トソップ 私は違います。

楠木 僕は大抵の人よりもお金を持っていたし、お金を持っている大抵の人よりも若かった。

トソップ 僕たちは一人で暮らしてました。それ以上でもそれ以下でもないような二人暮らし。広  
い部屋があんまり寂しかったのか、楠木は僕に26ある部屋のうちの二つを貸すことになってくれまし  
た。トソップ、あんまり。

楠木 おーす。っていっただけで彼は家賃もなしにルームをシェアするほどにお礼の二つもい  
ませんでした。でも、だからこそ僕は気楽にやれたんですけどね。それにトソップはプリンキャン  
ドルを作るのがとても上手だった。

トソップ 毎日、おまえの分のプリンキャンドルも作ってやろうか？

楠木 じゃあお願いしますよ。

トソップ トソップ、べっぴんっ？

楠木 っか、そんな調子。

トランプ　僕はなまじついても覚えていたね。職業はグロ拭き屋。…名前がひびくですか？　グロをね、拭くんです。これはあの、一田の初めてその日一田にグロを吐く人のリスト、ってのを貰ったんですね。で、それを見ながらグロ吐く人を順々に回って行って、そいつが嘔吐するや否や吐瀉物ていせつぶつに向かってオガクズを撒き散らすんです。はい！（撒き散らす動作）　でっかいグロ袋を抱えて深夜から早朝にかけてあっちだったりこっちだったりに。…あの、電線に？　トロッコみたいのをつけてロープウェイみたいにして移動するんですね。で、仕事終わって家に帰ってゐるんですね、なかなかイライラしてるんで、そのまま寝ちゃうたんですねよなんもしないで。それでガーンと寝て夕方ごろになって起きてきて、起き抜けに銭湯に行くのが一番の楽しみでした。

#### 照明変化

ヒバリ　カラン。  
イラン　カラン。  
ヒバリ　コーン。  
イラン　カラン。  
ヒバリ　コーン。

#### 照明変化

トランプ　それでまたグロ袋を抱えて町に出る、そういう仕事でした。僕んちあの、玄關の変わりに窓に「じつ、トロッコが来てまして、これがまあ電線に繋がってるんですね、それにまあ乗っただから常にロープウェイ、っていつてあっちこっちいくわけですね。もうグロ袋はホント重いんで嫌だったんですけど、ロープウェイは好きだったんで、楽しかったんですね。みんなあんまり、あ、楠木とかも、いい仕事だとは思ってゐれなかったんですね。ま、くそじつじつ。でも自分は結構…うん。あ、そのうちそのうち、その楠木なんですよ、ヤジが金持ちになったのにはちゃんと理由があって、ヤジは別にボンボンとかじゃなくて、あの歳で仕事に成功したんですよ。ヤジは犯罪者なんですよねホント立派な。

楠木　いやまあ…

トランプ　大体、二十代とかで新聞に名前が載っちゃうほど活躍するっていうのは、もうスポーツ選手とか芸能人とかそういうものじゃないですか？　でも彼は犯罪者として、何度も何度も新聞の一面を飾ってますって、

楠木　ちょっとちょっと待ってよ。あの、誤解しないで欲しいんですけど、僕は確かに銀行強盗をしたり、現金輸送車を襲ったりして大金を掴んだんですけど、そういうたお金はちゃんと国に返してますから。…じつじつかむすむす、むすむす、むすむす、僕は犯罪者じつじつ名の公務員なんです。…これを説明するのはこの国で現在採用されている犯罪抑止の制度

トランプ　designated hunting system



楠木 「指名狩猟者制度」略してROH制について説明しなぐちやいけません。このROH制についてを発案したのが他にもありません、チタンカーメンズの二人なんです。

別の場所にあやめ、登場してごめ。

あやめ ま、実際はセージが一人で考えていると思うんですけど、

楠木 そつななんですー！ 彼等はこの国で初めは「ロンビ」として閣僚に任命された、大臣になったお笑いのロンビなんです。

## 投書② ……犯罪者

チタンカーメンズ登場。

ネロリ はい、どーもー。ネロリです。

セージ セージです。

ネロリ チタンカーメンズです、じ。

セージ はい、ごじつも。今日はまじめな話なんですけどね。ネー従来の、犯罪取締まりには大きな誤解があったんですわ。今までは、とりあえず防犯防犯について、犯罪を起こさせない？ 犯罪者をゼロに近づけようとしてきたんですけど、俺考えたんですけど、やっぱりそれは無理なんですよ。世の中にはある程度、犯罪しつのがじつしても必要になってくるんで、ま、ま、いわるる必要悪ってやつなんですけれど、言葉はいろいろはあんたらだとして聞いたことあるでしょ、必要悪。って、あ、喋り方スカしてます？ なんかよく言われるんですけど、これ治らないんで勘弁してください。

ネロリ ホントに「よく言われるんですけど、治らないんで、勘弁して欲しい」といいます。

セージ おまえ、何を補足したんだよ。

ネロリ セージ君の心を。

セージ ありがとうございます。俺は犯罪はゼロにはなんないってこの風に考えたんで、だったらそれこつちで用意すりゃいいじゃないか、ってこのじつななんですよ。これからの警察は、優秀な犯罪者を育ててそれを社会へ送り込む、って言う風にしようと思ってる。どこでいじんな犯罪が起こるべきかってこのを事前に計算して、ちゃんとした奴が、ちゃんとした犯罪を起す。で、それをやる「ちゃんとした犯罪者」ってのが、要するに「このROHなんですな。

ネロリ たくえば「シー・シヨップ」ってしますよね？ 彼は一人の人間ですよわ？ でも、ある時は海賊になったり、ある時はジプシーになったり、古書のバイヤーになったり、チョコレート工場になったりしてますよね。

セージ 工場にはならないけどな。

ネロリ ひるむー…、で、シヨップのやったことを多くの人が知っているの、で、シヨップ自身の人々はそれは関係ないじゃないですか。ないですよわ。だから映画の中でシヨップが何回罪を犯しても、実際のシヨップが罪を負うわけじゃないんですよ。だからシヨップがシヨップとしてやったことと自身のシヨップの罪は別で、シヨップはシヨップでも別のシヨップとしていっか、

セージ もつじョップの話はいいや。

ネロリ よし。

セージ DHっていうのは、何回殺人を犯そうが、強盗を犯そうが、それがちゃんとあらかじめ決まっているものだったらOKなんですね。そりゃ勝手にやっちゃダメですよ。一発でも多く殴ったりいけないし、一銭でも多く盗んだらいけない。したがってDHには、高い倫理感と知力体力画面でのマルチな能力が求められるわけです。もちろんこの制度への批判もありますけどね、グダグダ言った所で実際、犯罪の管理に関しては、ある程度の成果を出てるんですよ、現実として。多分ね、このあたりの喋り方がスカしてるっていわれるんだと思うんですけど、もつじョウがないんですよね。

ネロリ しょうがないそうです。

セージ ひるわー！ ユーホ。

楠木 えー、でもま、まだまだ自分はDHの中では新米なんで、ちっちゃい事件ばかり担当してるんですけど、

ヒソップ まだ載ってるじゃねえかおまえー！ こわいこわい！

楠木 ええ？

ヒソップ 楠木容疑者は、お年寄りに墓地の購入代金といって金を出させ、その金でカジノを建設、運営してその儲けを慈善事業団体に寄付した疑い……、ってやってみてめっちゃくちゃじゃねえか

楠木 老人の金を老人に返したただだよ

ヒソップ これすごいな、楠木容疑者、スーパーマーケットの商品を根こそぎ万引き、ってもつじョウきじゃねえだろ。

楠木 限界に挑戦したんだよ

ヒソップ 楠木容疑者、グラマーな女性に成りますし、道行く男性30人を次々に痴漢の容疑で冤罪告訴。

楠木 それは……、難しかったね。とかまあ、そんな仕事です。僕たちは一人で暮らしていたんですよ。

二人 それ以上でもそれ以下でもないような一人暮らし。

楠木 だけど、その二人暮らしも解消です。

二人 ザー

ヒソップ 出会って3ヶ月後に僕とシトラは結婚式を挙げることになったんですよ。

ローズ どんな結婚式？

ヒソップ そりゃ良いもんでしたよ。僕たちはね、神様と話をしたんです。神様も貧相よりは豪勢なほうが好きみたいだったし、楠木のおかげで僕らは盛大な結婚式を挙げる事ができました。楠木にも新しい恋人が来て、なにしろ彼は機嫌がよかったです。

ローズ ああ、神様！ 神様！

猫の声。犬も混じってくる。それが女のあえき声になる。

## 結婚

あやめ ああ、ああ、そっか。

楠木 うわー。こんなびっしょりじゃなか。せへちまもちま。

あやめ 言わなごすそなな。

楠木 めちまもちまも。

あやめ ダメ、こわれちゃう。

楠木 じゃあ、やめしよるか？

あやめ じゃあ。

楠木 れめっかっかっかっかっか。

あやめ うえな。

楠木 っかっか。

あやめ うえな。

楠木 っかっか。

あやめ っかっか。めちまもちまも。

楠木 うわー。うわー。

あやめ ああー。ああー。大きい。強い。速い。

楠木 きれいだ。丸い。なんか、いい。感じが、いい。っかっか。

あやめ すっか。大きい。強い。速い。

楠木 きれいだ。きれいだ。きれいだ。

あやめ ああーやめやめ。っかっか。

楠木 っかかも。

あやめ っかっかっかっかっかっか。

楠木 あー俺もっかっか。

あやめ 来てー来てー

楠木 一緒にっかっか

あやめ あああ……

二人、ふいに静かになる。移動？  
間。

楠木 とかそっかっか展開でいければっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっか。

あやめ 身体が反応しないわけですね。

楠木 すみませぬ。

あやめ いいです。いいです、あたしのほっかっかっか全然準備万端じゃなごす。

楠木 役立たずすみませぬ。っかっかっか「役立たず」なごす……。

あやめ 駄洒落は嫌いです。なんだか笑いを強制をわっかっかっか。

楠木 いや、別に強制するつもりはなごす。







イラン いないわ。ここにだけはいない人が神様だもの。  
シトラ じゃあ、ここにいるの？  
イラン いないわ。ここにだけはいない人が神様だもの。  
ヒバリ どこにいるのー？ 神様？ 神様？  
イラン いないわ。ここにだけはいない人が神様だもの。

音響・曲 fade out

パルマロ 結婚式が終わった後、シトロネラとトロンプは一人だけの寝室で随分と長い事まどろんだ  
2人。

ヒバリ ぐわぐわぐわ。

パルマロ 二人の爪がま。も伸びるほど。二人は長い爪に半魚人のネイルアートを施して部屋を出  
る。

シトラ こんなにプールなんてあったんだね。

トロンプ あるあるある。人間がいるってプールは水があるってプールは水があるってプールがあるって  
プールだもの。

トロンプ、飛び込み台のある場所へ移動する。

ローズ 随分と高い飛び込み台から、

パルマロ 足のすくむ音が聞こえるから、

ローズ 深い緑の水面に向かって、飛び込み台に立ったこと自体を少し後悔しながら、

トロンプ だけごその後悔は、今からならやめられるって。第一種の後悔じゃなくて。もう、帰る  
事はできないって。第一種の後悔は、いつも税金が高すぎる。

シトラ おおお（4人）

音響・曲 in。

セージ とつとつシトラの声を遠くで聞きながら、トロンプは踏み切り板を強く蹴りだす、えいっ！  
トロンプ、飛び込み台から飛び降りる。

パルマロ ひゅん ひゅんひゅん

ヒバリ プールから上がった直後にシトロネラは貧血を起して倒れ、そうしてそのままベルガモ  
ット先生に病に冒されたことを宣告され、以後、彼女の心臓が鼓動を打たなくなるその日まで一日た  
らうと病気を治すのを躊躇いしはなかったのだけじゃ

ローズ そんなにプールを飛び込めるとか最中のトロンプが知る由もない。

パルマロ □ ひゅーん ひゅんひゅーん。

ヒバリ 彼は最短距離で水面に近づいていく。もし、そのことを彼が知っていたのなら。もしそのことを彼が知っていたのなら。ヒソップは水面を突き破るのを止めて、急旋回してなんとかもう一度、踏み切り板の上に着地しようとして頑張ったに違いない。

ローズ □ だけでも彼は知らなくて。素直に水面を突き破る。

ヒバリ 突き刺さるー！

移動。照明変化。水の中になる。

イラン 水の中は美しいまなこに、番組がまっくら、そのまはまの言葉はまなこ、目を閉じている人はいっばいさるさるただけ、でもうめとまらぶりの国の言葉たまたまうらないは問題じゃない、テレで番組には猫がたぐさなまをいきて、猫。猫。猫。

ローズ □ 怒っっ猫。

シトラ □ 泣いっも猫。

パルマロ □ 嬉っっも猫。

ローズ □ 楽っっも猫。

パルマロ □ 嬉っっも楽っっも猫。

ヒソップ □ そっでなっっも猫。

イラン そっには美っっか醜っっかはせひなへん、かわりに嬉っっも猫、哀っっも猫がうらな。

こやおーん。こやおおーん。

こやおー。こやおー。こやおー

俳優達、□べちに猫の鳴き声。犬もいる。

カミサマ □ なんだおまじきから、ひるせえな。

ローズ □ ほら、じんと、神様の猫も祝福っっ。

ヒバリ □ 本ただ、神様の猫だ。

ローズ □ うわー、まじっもすっっいっごめりがたうらなをいっっわなごさるうらな。

パルマロ □ そっねそっね。

イラン □ 神様の猫！ お祝いの言葉を下さるー！

パルマロ □ 神様の猫！

ベルガモ □ ……は。

ローズ □ は？

ベルガモ □ はみゃー—あああー！

大勢の人間がいつせいに喋りだす。□笛

音響…曲fade out







イラン ああ、そう。だからそれも飲まないの？  
あやめ まあ…。

問。写真を見てくるイランイラン。

イラン やっぱこの写真、お返します。あたしこんな結末は拒否します。  
あやめ え、なぜ…。

イラン あたし写真のはね、どうせならきれいな絵でいいじゃんと思ってたですよ。どうせ続いでいくなんで、うしろでつまらないって決まってるんだからさ、終わらせるならきれいな絵でいいじゃない、っわ。

あやめ でも、これはイランイランさんに持って欲しいんです。シトラとピロップさんの住んでた家は、あの、こんな感じのういでした、っわ…。楠木にも、ちゃんと渡してやるよ、っわって言わわっまっわ。

イラン あなたが持ってもしょうがないものだろうし。  
あやめ はい。

イラン あつゆつくり見るわ。…あなた本当にお腹すかないの大丈夫？  
あやめ はい。あの、なんでしたら、どこか食べへに行きましようか？

イラン んーんいいの。あたし、ウチから出るの嫌いだから。人に会う時は絶対、来てもらってこいってことよ。

あやめ それもななですわ。

イラン 不健康な感じがする…

あやめ まあ。

イラン でもそんなことないのよ。元氣元氣。あー、でもシトラもさ。健康にだけは自信があったのに、新婚早々に家に抱きこまれちゃってねえ。

あやめ はいはい。

イラン なかなか難しい病気だったらいいのよ。あのね、あたし達、同じ先生に診てもらってたのよ。毎年あたしの健康診断をしてきたさっつっている先生がいて、ベルガモット先生という人んだけど、その人がいろいろと教えてくれたのよ。

## 診察室…往診イラン

ベルガモット、登場。

ベルガモット はい。今年の健康診断も100点満点です。

イラン やったー！

ベルガモット しかし、一年中一歩も外に出ないような人がケチをつけるところが無いほど健康だっついでうのは皮肉なもんだね。私はむかしみます。

イラン すみませぬ

ベルガモ　ま、去年より若干体重が減ってしまっているみたいですが。  
イラン　でも、食べるものはちゃんと食べてますから。

ローズ　なに言ってるの、大して食べてないでしょ？  
ベルガモ　ちなみにローズドリップはここ一年で太りましたよ。

ローズ　はい。

ベルガモ　見えないうつろで太りますよ。

ローズ　はい。

あやめ　ご飯を食べないんですか。

ローズ　うていつたって別に拒食とか過食とか、そういうことじゃないんだよ。

イラン　普通に、食べない？

あやめ　食べるのが嫌いなんですか。

ローズ　あんまり好きじゃないみたい。

イラン　あ、でも、あだし野菜ジュースとかすごい飲むのよ。だから、うん、めっちゃめっちゃ健康ですよ、かなり自信あるかもいれない。

ベルガモ　そりゃ良かった。本当の健康というものがあなたに訪れるように祈ってますよ。

イラン　べつせ。

ローズ　お医者さんなのに神頼み？

ベルガモ　医者ほど「無力」って言葉の意味を熟知してる人間はいないよ。完璧なオレをしたつもりになって次の朝を迎えたら患者がセミの抜け殻になっていたり、かと思えばすべてにも死んでしまったらうと思っただ患者が5年も6年も生きのびたりするんだからな。

ローズ　ハイハイ大変なお仕事で。

ベルガモ　水も飲めない人だっているんですから、ちゃんと食べなくちゃ罰があたりますよ。

ローズ　なに水も飲めない人って？

ベルガモ　シトロネラっていう子が罹ってる奇病なんだけどね、彼女は、今、一日にほんのわずしか水を飲めないんだよ。

イラン　シトロネラ？

ベルガモ　どれくらいわづかかっていうとさ、ほら、餃子を食べる時に醤油の中にラー油を落とすでしょ？  
ラー油をね、コップに一杯入れた分くらいしか水を飲めないんだ。

ローズ　それは…ラー油でたどる意味ないじゃん！

ベルガモ　ははは。気づいたか？

イラン　ええ、ええ、シトラ？　シトロネラっていつたの今？　そんなに悪いの？

ベルガモ　あ、そっか、シトロネラさんはあなたの娘さんじゃないですか！　いわは失敬。いや、なに、そんなに気にするほどの奇病じゃないんですよ。

イラン　あからさまにうつろいじゃないですか！

## 診察室…往診シトロネラ

ヒソップ、楠木、登場。

場面変わった、シントリアトソップの家になる。

トソップ はしぎの言ひをいれたいわ、これはあの、どの程度ヤバイ病気なんでしょう。

ベルガモ だからそんなには配するやうな奇病じゃなんでしょう。ただ、どんなな病気でも油断は禁物ですね。さして、私は尻尾を巻いて帰りますが、何か聞いておきたいことは？

トソップ すべくぱっは思ひつかないですわ。んー。

ベルガモ じゃあまたー！

トソップ 本人もそのー！まさか水を飲むなって言われるとは思わなかったみたいですけど、だってね。水飲まないでどうやって生きて行くんですかっていう話じゃありませんか、

ベルガモ 飲まないと、よは言ひてませぬ。

トソップ でも…

ベルガモ 一口スプーン二口まで、と言ひておくとよい。

トソップ 先生、それはあんまりです。

ベルガモ 安心なさい、それにはそわ用の薬がちゃんとあるんですよ。ほおひ。

医者、紙袋から、海老の尻尾のようなものを取り出す。

トソップ 海老の尻尾

楠木 海老の尻尾

ベルガモ 海老の尻尾じゃありません。水分摂取量をコントロールするための補助薬です。変わった形してまして通称、海老の尻尾、と呼ばれてますが正式には、海老の尻尾というんですよ。

二人 一緒じゃないですか。

ベルガモ あははは。お二人ともお笑いがおもしろい。

楠木 ころか。

トソップ これは一体どうして病気なんでしょうか。

ベルガモ 奇病です。

トソップ 奇病はもうわかりましたけど、

ベルガモ 水を飲むと、身体がミスリルになつてしまいます。

トソップ ミスリル…？

楠木 しまりその、尿の、排泄が上手くいかなくなるやうに、腎臓の病気がついでに…？いや違います。全然違います。ここで聞きかじった知識だから知りますが全く違います。

楠木 すみませぬ。

ベルガモ どういたしましていじごいじ。それもうわかりやしませんだった何も私だって奇病なつて言ひ方はしてませぬよ。これは腎臓病から来つていじごいじから来つていじごいじから来つて決つて決つてわかりやしません病気がよなごうなごうな…！

楠木 ……はあ。

ベルガモ そんなじやないか、子供の時分に何になつてたか？

楠木 え、先生の？

トソップ お子さんがいらっしやるのですか。  
ベルガモ 二人いるんです。3歳と5歳です。  
トソップ へえ、それはよかった…

写真を見る二人。

トソップ わあ。

楠木 わあ。

ベルガモ どうしました？

楠木 うんうん。ははははは。

トソップ ははははは。

ベルガモ その写真を見せるの、正直者じゃない者じゃわかりません。みなさん、3歳とか5歳の  
子供ってのは無条件にかわいいものだと思っただけじゃないですか、実際にはじつは子供もごん  
んどです。もちろん私にとっってはかわいいたんですが、正直者はそれを見て笑います。

トソップ 正直でない人は？

ベルガモ 泣きます。泣き真似をします。

楠木 ううう。うう。

トソップ うう。う。う。う。ははははは。

楠木 ははははは。

ベルガモト二人から写真を取り返して、そのまますげ帰るのじゃあ。

ベルガモ じゃあまた！

トソップ 先生！

ベルガモ あなたの奥さんは奇病は奇病ですが、生きている間ははやくはやくと亡くなるのが、希望  
を持たなくちゃいけません。何を隠しても、私の一人の子供も同じ病に罹るんですよ…

二人 ええ！

ベルガモ うううのははははですが、その歳一回の病に罹るたびお母さんの命を賭してはいるんですよ  
じつじつは決してこの病に罹るはずありません！

楠木 先生、笑っているのか、いけないのかわかりません。

ベルガモ どうですかトソップさん？ 世の中は笑って飛んでいって済むじゃないかと一しもあきらめさせると。  
一しもわね。ただ、それでも人間じつじつのはじつじつ笑っています…。

一同 ははははは。

ベルガモト二人の子供の写真を見せる。

途端に泣き真似をする二人。

楠木 うう。う。う。う。

ヒソップ うい。うい。うい。  
ベルガモ 「ぎげんどうまた来ます。  
ヒソップ ありがとうございます。  
楠木 先生、さようなら。  
ヒソップ 先生、さようなら。

照明変化。舞台上、別の場所ではヒソップがシトロネフに水を飲ませている。

音響：曲in

サンダル それからヒソップはベルガモット先生に言われたとおり、毎日スプーンに匙ついの水と海老の尻尾をシトロネフに飲ませました。

パルマロ シトロネフの病状は悪くもならず良くもならず。

楠木 新婚の二人に僕はなんと言葉をかけたら良かったんでしょう。確実に言えるのはヒソップやシトラ以上に僕が哀しいはずはないんじゃないか、と聞いてあげれば、僕はだから控えめてその哀しみを哀しむことにしたんです。だから、まだ来るよ。さようなら。

ヒソップ さようなら。

楠木、退場。

別離

別離 1

シトラ、登場。

シトラ 帰ったの、楠木さん？  
ヒソップ うん。明日は1日で16件も泥棒の仕事が入ってるから早いんだって。  
シトラ ねえ、ヒソップ、あんた水が欲しいんじゃない？  
ヒソップ ん？ 水が欲しいの？  
シトラ ううん、ヒソップが欲しいんじゃない？  
ヒソップ 俺？ は、ん？ そっかもね。じゃ、さよう。  
シトラ あたしの前で飲んだら悪い？  
ヒソップ 悪い、あと、別にいま喉渴いてるわけでもない。  
シトラ でも、絶対欲しいのよ。お水欲しいの。本当は。  
ヒソップ なになになに。大丈夫だよ。  
シトラ ね、あたしがかったのって、水が欲しくなっちゃって病気になる？  
ヒソップ 飲むと悪くなっちゃって病気になるって。  
シトラ なになに前より喉が渴くようになったの？







あやめ ほつとつとよ。あたしが面田つか面田へないかはあなたに決めてもらわなくては  
だから。

楠木 誰がじゃあ決めるの？ 誰？

あやめ 関係ないじゃ。

楠木 それもチタンが決めてくれるの？

あやめ 言ってること。

楠木 決めてくれないう。だって、きゃむらはさ、君のじよなにか今まで認識したじよな。

あやめ キャレフの…

楠木 知らないんだから君という人間を。そうなんだよ。そろそろ眼を醒ましたっていいと思う  
ただけぢね。彼等は有名な人であって、君や僕は何の関係もない。だから君は、僕にとってすきな  
人間であって欲しいんだよ。

あやめ 勝手するんぢね。

楠木 わかっているぢねでもさ、もしあの、君が俺じよって最悪な人間になってしまったとしたら  
ね、やっぱそれは君の自由だっという風には言っているわいなんだよ。

あやめ 最悪？ 最悪っていったの今？ 最悪の守銭奴ですよ、どつせあたしは。自分に魅力がな  
いからそれをチタンの追いかけてるじよ埋めこんだだけの女ですよ。そんなじよはね、もう、親が  
ら親戚から友達から飽きられるじよ聞かされてしまっているじよなだから。どつして、あなたまで、チタン  
のすばいさをわかっているぢねのあなたまで、そうじよを言っして、全然…。もう…。

問。

楠木 …僕たちは何も言っじよがなへなへっじよまじよだ。

あやめ そんなぢね。

あやめ、退場。

---

### 別離の…殺りなへちまじよ

---

トリップ 随分激しい喧嘩をしたんだな

楠木 だから僕は…僕がチタンカーメンズを殺さなへちまじよ。

トリップ それは違っじよない。

楠木 なんで？ あじよが居る限り僕等はじよへっじよかなんだよ。僕はあやめさんのじよが  
好きなのじよ、あやめさんだっじよ僕のじよが好きなのはじよなのじよ、チタンのじよで頭が一杯にわちやっ  
じよだ。

トリップ うん。わかるけど、殺すのは大げさなぢねない？ しかもあれだろ、おまえその、  
プロパティのじよ、ロエなだだから、なんじよじよしたらまじよ。

楠木 まじよのじよ。普通はじよ罪じよ。

トリップ しかも相手、大田じよ？ 警備だっじよすじよだらっじよ、危な。





シトラ あんた何トンネルよ？ べじに開通しちゃってんの？ あかね、それ全然、楠木さんのためにもあやめのためにもならないし、ていうか、あたしがこんな奇病になってるっていうのになんなのその態度？ お願だからあやめ。そっぴい風通しのこじよ。

トニップ それはお願いしてこの本当じ？ 全然、そんな感じがしないよ。

シトラ じゃあ違はんじゃない？ してないよお願いなんて。やめて。やめちまえ。

トニップ これじゃまるで喧嘩するために結婚したみたいじゃないか。

シトラ べじなごじゃなご？

トニップ べじじゃなごくじよ。

シトラ 自分で言っておくじ何？

トニップ 俺が悪いだだよ。俺が悪かったよ。

シトラ 悪くても思っしなごくせじ。

トニップ なごべじやうやうって決め付けるんだよ。

シトラ 思っしなごくじよ。だごて罪際？ だごて別に悪い事なご何もごてなごじゃなごトニッ

プは？ だからきえぬだけ無駄ごじよ。悪くじか、くじか、そなたのトニメにうって都呂がいらだけなんじゃないの？

トニップ まじお金のじよどぐだ言わねのはじやなんだよ。くねから二年、あんなヤンゴ！

### 音響・曲in

トニップ じめなじゃあ。あの、シトラは一体、ていうか、どうしたこの？

シトラ 全然あたしの話聞いてないよね。一番最初に言ったじゃん。ねえ。

トニップ べじなご？ じめえ。

間。

トニップ 思っしなごぞ。

シトラ 引越したてしないからねあたし。どっか行くんなら一人で行って。

トニップ べせ君は一人じよにほんごだよ？

シトラ ね、別にじよじよ。それになんかプリントをじよじよにけいじよ。

トニップ プレのじよじよ…

### 音響・曲Cut out









インタビューに答えるネロリ。

音響…曲in

喋り手 ネロリさんは目の前で「監視」になっていたわけですよね？

ネロリ ええ、ま、自分もちょっとどうだった状況、か、どうなのよ、

喋り手 何か恨みを持たれていたとか？

喋り手 銃を持っていたと聞いていますよ、どうですか？

喋り手 今後の活動はどうでしょう？

ネロリ 今、今、ちゃんとお話ししますので…。えーと、えー、あんまりわかりわかってないんですけど、  
けど、えー、なんか犯人が、なんだカプセルみたいなのを「う、パカ」と開けたんですけどね、そしたら  
セージ君が、なんかぎゅーと「う、う、う、小さくなってしまっ、て、姫、姫じゃないんですけど、」「親指ワン、  
みだりになって、それで、そのカプセルの中にぎゅーと「詰め込まれ、たんですけどね。」

喋り手 ネロリさんは止めようとはなれなかったんですか？

ネロリ 僕自身はその、なんか、びっけりしてしまっ、て、どうしかホントに「びっけりして

まごまごして、（うん、うん）はご。

喋り手 何か犯人に言いたかったとはありませんか？

ネロリ 今、だから言いたかったのはその、返って欲しいから、うん、うん。ホントもうそだけですけどね。セ  
ージ君を返して欲しいです。ま、ま、ま、ま、ま、返して欲しいです。ホント返って欲しいです。ね。は。ご。

## 【5】 直線 戻らない

出発

出発 1 … 戻れ物

舞台上の別の場所、バットの素振りをするトランプ。

楠木 あの引越した先でなんか、やる仕事とか大丈夫？

トランプ ひど。 叢雲屋の ね。

楠木 叢雲屋かあ。確かに叢雲屋はあんまりやっ、て、気持ちのいい仕事じゃないし、あんまり誰か  
のことも歓迎をなすとは思って、 仕事 なな仕事もあんまり 質問 はなすもな。

トランプ お金がないかい。

楠木 てごいともあるしね。ま、僕が送金とかするし足が着くかもしれないし、

トランプ だからどうだい。

楠木 うん…。やっぱり知らない土地で頼りにできるのはそれだけだ。

トランプ ゲロ拭き屋をしていたって楽しみを見出した男だよ俺は。叢雲屋へらいなんだ

ヒソップ、カプセルを振ってみる。

楠木 忘れ物が大丈夫…、あんまり振っちゃかわいそつだよ。どっか、ちゃんとした所に置いてから開ければいい。

ヒソップ わかった。

楠木 あとは出たところ勝負だな。

ヒソップ 別に勝負じゃないけどな。

楠木 勝負じゃないけど、データコナント力だね。出たところ…きゅっ。…ところかぐちゃんと逃げ切って。これで君が捕まってしまったらなをいつたひらいてのさ…

ヒソップ それよりあやめさんと上手へやわめ。

楠木 うん、きつとやるよ。きつと上手へやめる。

ヒソップ じゃあ、もう帰む。ぶっしんはさびるパニックになつてめえだひらつか。

楠木 新しい家が決まったら直ぐに連絡へね。

ヒソップ おう。

楠木 それで大丈夫なのか？ シトロフだね…

ヒソップ 大丈夫だろうが何だろっがすぬいしは同じだよ

楠木、退場。

シトラ、登場。

---

## 出発2 ……羽風機へ感謝

---

シトラ 大丈夫よあたまなり。

ヒソップ うん…。

シトラ 何？

ヒソップ や、スペースヒッチャとヒッチャとヒッチャとだ。

シトラ 関係ないじゃない。

ヒソップ そつだね。

間。

シトラ 観葉植物のスペースヒッチャ持ってたひらっ…

ヒソップ かわいひらっ。

シトラ 何も持っていないの？

ヒソップ うん。

シトラ ……かえつてそのほうがいいかもね。全部そのままにして出て行ったらさ、みんなで団結してあたしたちのこと待っていてくれるかもしれないじゃない。

ヒソップ 次の借り手がもう決まっていますよ。

シトラ 知ってるけど。知ってるけど。その新しい借り手の人も一緒になって待っていてくれるかもしねえよ。

ヒソップ シトラ、そんなことはないよ。そんなことはないよ。

シトラ ヒソップはさ、そんなことがおこらない現実がさぞかとお気に召さないのね。そうでも言わないと諦めがつかない？ ヒソップが出ていってさ、あたしがママのところにいったら、もう、帰ってこないんだよ。

ヒソップ わかっているよ。

シトラ わかっているよ。もう、帰ってこないんだから、これからはこのお家はもうあたしたちの思い出の中にならないの。だから、新しい借り手の人がどんな人かとか、実際にいつ取り壊されちゃうかどうかそんなことは関係ないじゃない。ねえ、キャッチボールやんない？

ヒソップ ……。

シトラ ……やらない？

ヒソップ もう出発だから。

シトラ 出発…。残念な言葉。じつはさ、さよなら。

間。

シトラ 扇風機にありがとう。洗面台にありがとう。備付けのベッドも大事に使ったから次の人もちゃんとかわいがってももらえるといいね。赤い冷蔵庫も、テーブルクロスも。いつかこの食卓に電飾をいっぱいつけて、あたしただけの電気食卓にしてさ。で、クリスマスでもないのにチカチカするキラキラな色んな電球をいっぱい付けたい。なんでもいいからおいしいものを食べたかったの。

ヒソップ ……。

シトラ プリンキャンデルをいっぱい並べてさ、一人でワイングラスなんか持ちちゃって、そんな高いはなぐらひ、握り出し物のおいしワインを一人で飲んで「おいしいね」ってあたしがいつか、あなたは「ワインの味なんてわからないうち」っていつか、それでも笑ってくれるの。スリッパもありがとう。ネスミもありがとう。「キブリやムカデもあんなにムキになって殺さなかったよかっただのかもしれないね。一緒に今生きていられなかったんだよ。なんであだしてさ、ママ、キブリやムカデを許してあげなかったんだろ。」

ヒソップ そりゃあれだよ、気持ち悪いから。

シトラ ……。

ヒソップ ……。

イライライ 登場。



イラン 聞えなかったんですか？ 本当に、聞えなかったんですか？ 何度でも何度も聞かれたわ。あの子、大きな声であたしのことを呼んでいたのよ。

トバリ ママママママー……

イラン ねぇ。それこそ必死になんて呼んでいたの。聞えなかったはずはない、ってみんな言いたかったのよ。だからね、あたしは耳が悪いのかも思わなかったと思うようになったんだけどね、あの日、あたしにもあの子の声が聞えたの。あたしのいっしょ何回も何回も呼ばれていたのよ。ああ、「ねねー。あたしにも聞えぬー。いっしょしたんだけど、今度だけはベリベリ先生が、本当はそんな音はありませぬ、と幻聴ですってごうの。幻聴ですって。それであたしと、あの子の声だけが残ったの。……って聞いて……」

トバリ 聞えてんよ。

イラン それでもあなたトナが欲しいの？

トバリ 欲しい。

イラン わかんないヤツねー。親子なとてそんないごもごじゃなく「パンの匂」。

トバリ でも欲しいの。

イラン え、なに、トナ産まれたらどうするの？

トバリ え、トナ産まれたら？ なんか可愛がる。トナが生まれたら、なんか小麦粉一杯つけて、まぶしてまぶして、で、なんかパン粉つけて、カリッとあげぬ。

イラン 食べちゃうの？ 食べちゃうんだ？ それ全然かわいがってないじゃな。

トバリ 食べるかどうかはわかんないけれど「ロロキ」は「いっしょ」の名前「ロロ」「ロロ」の……その前に聞きたいんだけど、ね、あなた自分の名前とかなって……

トバリ あるよ、「トバリ」。

イラン このパプリカー……

トバリ はあ？

イラン トバリは種の名前でしょ。何パンですか？ 聞いてごうのパン…… 食べていっせうなものでよ。

トバリ パンなとて聞いてないじゃな。

イラン たっえだよ。

トバリ たっえなるっての。話わかりへんじゃな。

イラン ああ、あなたが、一羽しかいないから、今、トバリってじゃ、即、あなたについていっしょになんてんだけどね、もし、ね、あなたがトナ産みたいなら、当然ホシ、オスが必要になんていっせうじゃな。

トバリ やだもっし(照)

イラン へ、へ、へ、うなつた、ひび、トバリ…… 聞いてひびひび「羽振回しちやひびひび」が必死なあなただかたね。

トバリ あたしトバリじゃないのかー。

イラン トバリじゃああなただけだよ……。んー、なんかそれじゃ住所聞いたら地球…… 聞いてごうのガキみたいなんじゃな。

トバリ たっえなるよ、













サングル 視線の先には//スウィ//があつて、アパートの窓がパタパタ音を打てる。  
パルマロ 視線の先には//スウィ//があつて、  
シトラ トリップは新しい家を案内される。  
トリップ 部屋がめづる。  
シトラ 最後にご過したアパートはななていつの名前?  
トリップ その名前を聞いて俺はジューヌの名前みたうだつて思ったんだ。それは覚えてるんだ  
チヨアムはほむぢやうた。

音響・曲fade out

サングルウィツ、パルマローザがトリップに部屋を案内して行く。

サングル あんまりごうじやあないんですが、狭いですね。

パルマロ でもお一人でしたら十分ですよー。

トリップ 最初に僕等が住んでいた部屋を比べるとっけり小さくしたみたいだ。バスルームのあった場所に洗面台。

パルマロ きれいな洗面台をっけひ?

トリップ あ、これはトイレですか? ちよアムお借りしてごすわかな?

サングル じいんやうい。

トリップトイレにはごん。

パルマロ 本当、余計な日本語をなごい。兄ちゃんを黙してはほごうかひね。

サングル でも問題にならぬうな日本語先下ごいおかなごう。引越してしまひらひらから田舎問題田舎まじった、ごうごうごうと悪ごうなごう。この部屋はまじり田舎だからも悪へなごう、

パルマロ ホント、ホント、ごうかろ。黙してひ。

サングル なんか聞かむしめ?

パルマロ 答えてもごうぢや、余計な日本語をなごい

サングル え、そむは何? 嘘をひけごういじや?

パルマロ へいごうまなへい。

トイの中が音が聞える。毎器の上の水の音が来る所からトイが音が来る。

シトラ ひめひめひめひめひめ。ひめ。ひめ。ひめ。

パルマロ 今の何?

サングル ね?

トリップ、パルマローザ、トイの中が音が来る。トイの中が音が来る。

ヒソップ あ、すみません。

パルマロ ええ？ ええ？ ちよ、今、ええ？

シトラ 本当だ。あたしたちの家にそいつ。

ヒソップ でしょ？ ダブルベットのあった場所にストレッチャー。

シトラ ストレッチャーってあれでしょ？ 救急車とかに乗る時に使っちゃいしょ？

ヒソップ そいつでしたっけ？ 細いですね。

サンダル ええ。すみませんね、この部屋はハイ、こんなものしかなくて、二人で寝るにはちよっ  
と…

パルマロ これがまた優れたもので。救急車に入る時に、この足がこじやってパタパタ折れるから、

この、乗っている人の高さが、変らないでそのまんま、スワートと救急車の中に入れるでしょ？

サンダル 救急車なんて縁起が悪いよ。

パルマロ 「縁起が悪い」なんて言葉のほじがよっぽど縁起が悪い。

シトラ 棺おけにもスーッと入れるわけですすね。

パルマロ ええ。ええ。

ヒソップ これ、鳥がごなんかは置いても構わないですかね？

サンダル ぐわぐわ鳴へかによりけりですかね。まあ場合によいかな…

パルマロ もう全然がまいませんー。なにってこの、よりけりなごでしょ。全然大丈夫です。より  
けりませんから。

ヒソップ よりけりませんか。やっほ、ひひひひひもいむはあ、捨てるわけじゃないとね。

パルマロ ですよ、いっつたもなの。

シトラ これもう一羽飼わない？ オスが欲しいんですけどこのヒバリ。

ヒバリ バニラだっこの。名前があんだっこの。

ヒソップ 買わなごもごごよ。

シトラ ぬひ？

ヒバリ 買えよ。

ヒソップ ちよ、いっこのがあるから。ら。ほ、ほ、いむ思いついたせごめなると、いっごをひたよ。

パルマロ ええ、何がですか？

ローズ ヒソップがカプセルを開けますと中から一羽の鳥が。

セージ、登場。

セージ 鳴かぬなら殺してしまえ。鳴かぬなら殺してしまえ。

ヒバリ 何ごひ。

ヒソップ ホトトギスだ。

シトラ おお、あたし達に、育てられるかしら？ あやなし鳥。

ヒソップ さあ。

シトラ 頼りない人。

ヒソップ 君だっ。

シトラ そつね。あたし達って頼りない。頼りないんです。

サンダル ……え、はい？

パルマロ すーいー！ ええ？ すーいーですわ本当！ー ちょっと兄ちゃん見た？ 見た？

サンダル 見た見た。うん。すーいね。あんまりわざとらしく驚くとかえってあれだよ。

パルマロ はあ？ だって本当にすーいじゃなく。

ヒソップ じゃあ、しからなくも品ですよ。

サンダル じゃあ。

パルマロ それにしてもこの天気ですわ本当。今日があまりにもこの天気で、今後、どんなお天気の日もこのお天気には勝るわけじゃないんじゃないかって気がしますよ。そんなに奥さんはかわいらしくて、新しごお部屋はよく掃除されてて、お家のいいところがお二人にお帰りのいい声をかけてるみたこと。

ヒソップ あ、そっかっ。あのね、僕、あの叢雲屋なごとも、新しいの女性に……いよいよかっ。このお天気があつて、一応。

パルマロ 叢雲屋…

パルマローザは叢雲屋の職務内容を分かった上で、居住せよという言葉を躊躇する。

ヒソップ ま、ごめんな。

サンダル いえいえ、もちろん構いませんよ。

パルマロ はい。

ヒソップ もう少し見たいことですかね？

サンダル ええ。あ、じゃなくも居ますよ、よかったですら声をかけてください。

ヒソップ はい。

サンダルウッド、パルマローザ、退場。

残された二人はやや気まずい空気を。

シトラ 人気ないの叢雲屋？

ヒソップ そんなにないみたい。まあ、でもそんなの慣れているから。

サンダル 夜。

間。

ヒソップ いろいろさ。

シトラ いろいろさ。

パルマロ あらがうい、い、い。あーあー

サンダル 夜。



セージ あれ、黙っちゃった。ねえ、ねえ、臭い臭い。あわ…臭い臭い。臭い臭い。バニラねえ。  
ヒバリ なに？

セージ あのさ、じいじは何？ 奥さん病気の？

ヒバリ うん。そこの。シトロネラって言うんだよ。

セージ ふーん、亭主は何やってんの？

ヒバリ ヒソップは叢雲屋さんだね。って言うんだよ。

セージ あーへー。まじじゃねバニラねえ、叢雲屋とか知ってるんだよ？

ヒバリ 当たり前じゃねえ。

セージ え、じゃあ何やる人？

ヒバリ は？ 知らないの？ 教えない。

セージ あー、バニラさんもわからないのか。

ヒバリ わかるよ。わかるに決まってるじゃねえ。

セージ え、え、教えてよ。俺わかんねーからね。

ヒバリ だからあ、あの、なに、えーとね、ク・もがア、ムラになるじゃない？

セージ おまえ知らねえんだろ？

ヒバリ うんさいな。なに？ 人の話最後まで聞かないよ。

セージ 叢雲屋っていうのはね、明日とか明後日とか、もうすぐ死んじゃう人の家に行ってる、

「あなたの家族はもうすぐおおくなりになりますよ」っていうのを教えてあげる仕事なんだわ。「月に

叢雲、花に風」っていうよ。

ヒバリ へー。

セージ わかってるの？

ヒバリ ん？

セージ わかんないの。

ヒバリ うん。

セージ 完璧なものはいくらでも邪魔が入るってことだよ。

ヒバリ へー。月に叢雲、花に風…。

セージ バニラねえとさあ、バカでしょ？

ヒバリ はあ？ 何あんだ？

セージ ウンウン。かわいいわ、バニラねえって言う人はホントに。

ヒバリ むかしっ。

セージ じいじ。あ、バニラねえとか呼ぶの馴れ馴れしかった？ 臭い臭いとかのほじが臭かったで

すか？

ヒバリ バニラってこと。

セージ あ、じゃああのひいちゃん。お婆さん。お婆さん。お婆さん。お婆さん。お婆さん。お婆さん。お婆さん。

ヒバリ なにを、な、むかしっ(照)。ねえ、顔田畑でしょ。

セージ 悪くねえよ。

ヒバリ 誰かと言ったほじがくさっ。

セージ 悪くねえ。

間。

セージ …悪いな。

ヒバリ 悪いよ。あんたむかつくけど、身体には気をつけな。食べ物が悪いのかな？  
んー。やっぱり本当はナカ又ナラじゃないから無理が来てんだわ。

ヒバリ ダイジンに戻りたいの？

セージ ま、ダイジンじゃなくてもいいんだけど…。チタンカーメンスに戻りたい。

ヒバリ またわかんない言葉だ…あれ？ おい、おいナカ又ナラ！ ナカ又ナラ！

セージ 夜。

ヒバリ 朝。

セージ 夜。

ヒバリ 朝。

セージ 夜。

ヒバリ 朝。

ヒソップ 夜。

シトラ 朝。

ヒソップ 夜。

シトラ 朝。

ヒソップ 夜、夜、夜…

セージ、ヒバリ、シトラ、ヒソップ、退場。

## 出番5 : 楠木の出発

あやめ、楠木、登場。

あやめ 死んでる。

楠木 死んでない。

あやめ 死んでる。

楠木 死んでない。

あやめ 絶対に死んでるって。

楠木 そつとは限らないでしょ。

あやめ 限るよ。もう、だって、何ヶ月経ったと思っただの？ そりゃ、100%とは言わなごせよ。

明らか殺されてるでしょ。

楠木 そんなことないよ。

あやめ もういいよ、気休めは。ほんと聞き飽きたから。マジでやなごせよ。





間。

楠木　とにかくセージ君は俺が連れて帰っているからさ。って言うつもりはセージ君っていつか、ホトトギスになってるんだぜ。

あやめ　ホトトギス？

楠木　ホーホケキヨだよ。それはフグイスだよバックヤロー。

あやめ　…え？

楠木　俺は、あのほら、一応、ロエで、いろいろ技術があんのね。それで簡単なヤジをヒソップに教えて代わりにやってもらったんだ。今はだから、セージ君はホトトギスになってる。

あやめ　え、え、今、どこに住んでいるんだっけ、ヒソップさん？

楠木　引っ越したよ。

あやめ　教えてよ。

楠木　いいよ俺が行ってくるから。

あやめ　でも、

楠木　あやめさんが行ったってホトトギス見て、どねがセージ君とかわかんないでしょ？　意味ないから。しかも技術がないと人間に戻すことだって出来ないし、

あやめ　…(うんうんうん)。

楠木　いぬん、今まび黙ってし。

あやめ　ごや…。

楠木　ちゃんとまあ、セージ君はなにかしますよ。う安心ください。

あやめ　…ごやなへし。

楠木、退場。

あやめ　……ごやなへし……。

【6】 光線 届かない

発話

発話1 ……最大値

ヒソップ、登場。

手にした「リスト」を読んでいる。

そこへシトロネラ、登場。

ヒソップ、慌てて読んでいた紙を隠す。

シトラ あー、なんで隠すの？

ヒソップ 別に隠してないよ。

シトラ お仕事の紙？

ヒソップ ん、ああ、リストね。そうそう。

シトラ 今日はまだお仕事はごうの？

ヒソップ うん、まだね。あとめいひり。行へむ。

シトラ ふうん…。のんびり。

ヒソップ そうですね。

ヒソップ、何やらそわそわして落ち着かない様子。

シトラ ねえ、今日までの中をさ、ヒソップはごうが一番ハッピーだったと聞いて。

ヒソップ さあねえ。

シトラ いつ？

ヒソップ んー、結婚式かなあ。

シトラ えー、それじゃ結婚してからはダメだったみたい。

ヒソップ 地獄だよ。

シトラ 地獄？

ヒソップ 君は奇病にかかるし、君の奇病の苦しみを俺はわかってあげられないし、君の奇病で俺がどんなに苦しんでいるか君はわかってくれなかったし、君は君をわからない俺を許してくれなかったし、俺は俺をわからない君を許してあげなかった。

シトラ それが地獄なの？

ヒソップ 地獄は大げさだけど、大変だったよ。

シトラ 大変って言われるほうが、地獄って言われるより嫌な感じ。

ヒソップ あ、そう。そうかもね。



トソップ …でも捨ててなかったじゃない。

シトラ ヒバリに食わせたからして。あれま、ずいから全然。

トソップ そうなんだ。飲んでなかったんだ…。飲んでなかった…。

シトラ ああ…。あたしわかったんだけどね、あたしは奇病になんかかかってなかったの。

トソップ (ほ?)

シトラ 水が飲みたくなる奇病にかかったのかと思って、なんか、闘病? 病と闘って、そういう気持ちになって、やつつけてやるんだ、みたいに思ってただけで、全然、あたし奇病じゃなかった。…。

トソップ へい?

シトラ 先日。だから、最近海老の尻尾も飲まないし。

トソップ 何で飲まないんだ!

シトラ だって奇病じゃないのよ。あたしがそう言ってんだから。

トソップ 間違いない君は奇病だよ。

シトラ なんてトソップにそんなことがわかるの? 医者でもないくせに? あたしよりあたしのことがわかるのトソップは…。

トソップ …。

シトラ ねえ!

---

### 発話② …じゃ、トソップ。

---

トソップ じゃ、言おう。君の奇病はもう治らない。治らない、っていつか、君は死ぬ。明日死ぬ。

シトラ 明日死ぬ?

トソップ そう、明日死ぬんだ。君はその奇病がもう治らなくて、明日には君の身体はミスウミになる。そうなんだおかしいだろう? 明日には君の身体はミスウミになるんだ。そのミスウミの中で君は溺れるようにして死んでしまうんだ。僕だってまだ見てない。見てないから知らないよ。知らないんだけど、近頃、僕は…(そっき隠したリストをまさへる)僕はそういう仕事をしているからわかるんだ。君は泳げないから、そぞろか、最後にはバタバタ暴れて苦しんで辛い辛い苦しい中で死んでしまうんだろう。せっかくあんなに我慢してきたのに最後には水をゴボゴボいっぱい飲んで、肺にまでめいっはい水を溜め込んで、辛くなって重くなって水になって、死んじまう。それを君に言うべきかどうかわからないんだ。

シトラ 言っちゃっていいのじゃ?

トソップ 言っちゃっていいけどまだ迷っているんだよ僕は。そんなことを言ったら君はびっぴりして恐ろしいで、心に逃げ出していかわからなくなってしまうんじゃないかと思ひんだよ。逃げられないんだ。君がミスウミになってしまっただからね。俺は逃げられる。逃げられるんだし、実際に逃げている、逃げているのか逃げていないのかそんな次元じゃなくて、もう、最初っから全然巻き込まれないんだからね。だ、だから君が。辛い。言わないほうがいいんだらうか、ねえ?

シトラ 言ひついで言わなうほうがいいか、ごう?

トリップ だって、かわいそうじゃないか。それをしたら君は、もう助かるんじゃないかっていふよ。思い知るようになるんだよ？ かわいそうじゃないか。かわいそうじゃないか。

シトラ 脳天気脳天気。

トリップ 脳天気。脳の、中は、晴れてます。

シトラ それじゃ明日のお天気は？

トリップ 明日のお天気は、晴れのち雨。

シトラ のち？ 何。

トリップ 晴れのち雨。

シトラ のち？

トリップ あ、その先？ その先は知らない。

シトラ 教えて。

トリップ だから知らないんだよ。

シトラ いいから教えてよ。

トリップ わからないって。え？ なんでもさういふこと聞くの？ わかんないよ。俺、だって、天気のことなんて全然わからないでしょう？ わかんないじゃない？ なんて俺に聞くの。

シトラ あたしはだって明日死ぬんでしょ？

トリップ そんなことないよ。君は死なない。

シトラ だって奇病で。

トリップ 治め。早く治め。

シトラ 治らないうつわもっせ…

トリップ 治って欲しいんだよ。

シトラ (ひたひた)

トリップ 言っちゃダメなんだ。そんなことは絶対。もう、生きていく望みが無い、なんていっては、絶対いっちゃダメなんだそんなこと。だって、そしたら生きていく望みが無いじゃないか。生きていくっていうのは、今、生きていってるってこととは全然違うんだ。今じゃないうつわ、うつわじゃないか、かわい、生きていこうって意味じゃないか。こんな場所。こんなところ。うんせりだ。いつだっていつだって死ぬんだよ。

シトラ (ひたひた) ……え、え

トリップ 天気？

シトラ そう天気は？ 晴れのち雨。のち？

トリップ のち晴れ。…のち雨。のち晴れ。のち、くもりのち雨のち晴れのち晴れのち晴れのち晴れ

のち晴れのち晴れのち晴れのち晴れのち晴れ…

シトラ たまには雨もいれてあげなごう。

トリップ ダメだ。雨なんて大っ嫌いだ。ミスウミになる。だから、雨なんてもういらさない。もういい。俺は雨なんて降らなごうだ。

シトラ だけど明日は晴れのち雨でしょ？

トリップ 晴れだよ。明日は晴れだ。明日も明後日も晴れなんだ。シトラー！

ヒソップ、泣く。

シトラ そんなバカみたいないじで泣かないで。

ヒソップ 泣いているフリだよ。

シトラ そんなバカみたいないじで泣かないで。

ヒソップ 泣いているフリだよ。バカみたい？ バカみたいって言ったか？ 君に何がわかるんだ？ 俺は、俺は、俺は、俺は…、

ヒソップ、バタリと倒れる。

シトラ まだ寝ちゃった。・

---

### 発話3 …サイン

---

このあたりから段々とヒソップとシトラが離れた。>>>。

ローズ 彼は不機嫌になると火が消えたように寝入ってしまったのです。彼女は彼を起すいじでせまきましたが、あたまがヒソップが機嫌よく眠っているのを思い出したのよ、そのまま寝かせておきまいた。

シトラ ヒソップ… ちょっと起きてよ… ヒソップ… 何？

ローズ そのまま寝かせて（おきまいた）。

シトラ 起きろよ…

ヒソップ いじめじめ。大丈夫、もう起きたよ。

シトラ 首が遠くなるのよ。あたまがまためぐるのよ、その中に入っているのよみたい。あたま？

ヒソップは… ヒソップは…

ヒソップ ぐんぐん。

シトラ ヒソップは… ヒソップは…

ヒソップ うん。うん？

シトラ 撫いで。

ヒソップ 撫いで。撫いで。

シトラ 本心に撫でるの？… もう感覚がない。

ヒソップ

シトラ あたしバタバタ暴れたりなんかしないよ、ちゃんと沈んで。今度はちゃんと沈んでい

よ。おしよ浅いよなのよ。あたしは浅い浅い水の底にいて、だんだんだんだん、沈んでくの。あた

し沈みながら手を伸ばすんじゃない？… どうせなら左手がいいな。右手は近くにあっての方が便利だし。

ぐんぐん上に伸びていった。ひじかひじかはひじかひじかして外に出る。そしたら水面に突き出た拳をね、

グーになっているのをパーにひきやるのよ。手の平は睡蓮の葉になって、水面と平行になって張り付い

わ。指紋が葉脈になって張り付いて、日の光を一杯に浴びると、生命線はジーって手の平から剥がれ

て、墓になって伸びてって、そこに花が咲くの。何の花がって？ 睡蓮が。何の花がって？ 睡蓮が咲くのよー。それでトソップがその花を筆り取って部屋の花瓶に飾るの。

トソップ …でも、わかるかな。沢山あるからね、睡蓮は。

シトラ 多分、わからないわ。だってめだしたちが、いっしょにさだかだから。

トソップ じゃサインを決めよう。

シトラ サイン？

トソップ そしたらうまへ行くんじゃないか。いっしょって手を叩いたら、それがサインだよ。それまでは筆り取らねようになっても、がねはって、しがみついているんだよ。

シトラ そっして翌日に彼女は死にました。

間。

トソップ そっして翌日に彼女は死にました。

### 音響・曲 in Losalios Hymnランド

トソップ トソップは棺おけにいっぱいの花をいったんは入れましたが、それを全部取り除いて、棺には彼女だけを残しました。

シトラ ベランダにストレッチャーを出して、その上に棺を。

トソップ 棺おけが左右にゆすぶらわれると「トソップ」音がします。

シトラ スペースが余ってしまっって少し寂しかったけど。

トソップ 彼女はもう死んでいるので寂しはなはれずだ。

シトラ トソップはそう思ったらホッと「トソップ」すっきりしてきました。

トソップ 彼女はもう死んでいるので寂しはなはれずだ。

シトラ □□出してそっで眩いで、それは間違いのない事実です。

トソップ 彼女はトソップとは今や全く違う状態になりました。

シトラ 苦しむ彼女がいなくなったので、

トソップ 苦しみは彼がすべて相続したので。

二人 相続。

シトラ 彼がこんなにも苦しんでいるんだから彼女はもう苦しまなくて。

トソップ その証拠に彼がこんなにも苦しんでるの。

シトラ 彼は苦しむ「トソップ」笑いがこみ上げてくるのを、留めたいじがきまなくなりました。

トソップ 嬉しい。彼女はもう苦しまないんだ。

シトラ めでたつめで。

二人 嬉しい。彼女はもう苦しまないんだ。

二人 ニヤニヤしちゃうからやめてトソップよ。

トソップ 彼女がそっした時のじきを思い出した。

シトラ ニヤニヤしちゃうからやめてトソップよー





脈拍Ⅰ 猫パンチ

サンダル ヒバリは小さい身体に不釣り合いな声でこう言ったんです。

ヒバリ 白猫君は僕を食べたいとは思わないか？ じつせなら君みたいにしてほしいから、僕が僕でいいから、な猫に僕を食べて欲しいんだ。

パルマロ 全く興味を示さない白猫。

サンダル けれどヒバリはお構いなしで、彼の目の前をめぐって身を横たえ、ます、と白猫、ふそふその毛玉の前足で、はっ

セージローズ 猫・パンチ！ 猫・パンチ！

ベルガモ スさあっ スさあっ

間。

サンダル 血を流しながらもヒバリは観念して動かない。まだ生きていても動かないヒバリ。

と、女が叫ぶ。

サンダル 女の悲鳴がして、白猫がそちらを振り向きませす。

ローズ ミスウミの近くに建つアパートの6階、ブランダに一人の男が立っています。

パルマロ 後ろ手にブランダの柵を掴んで前傾姿勢。ラージビル、ジャンプのポーズ。

何人かで実際にそのポーズ。

サンダル ヒバリはやがて薄目を開けて、

ヒバリ 見ちゃいらんないよ、ヒソップ、見ちゃいらんない。

サンダル 血だらけの身を起して、その場を離れたがため「羽ばたかせた」瞬間、その瞬間

セージローズ 猫・パンチ！

ベルガモ スサあっ。

パルマロ 動くものが何より好きな白猫。

サンダル まだ生きていて、もう動けないヒバリ。

ローズパルマロ ひゅん

パルマロ 男が落下して水面を突き破る、その音、

セージベルガモ さっびん

サンダル が聞えるその直前、男の動きはスローモーションになって音が消える。

パルマロ 彼の時間は宙吊りにされました。

ローズセージ シャッターチャンス！

イラバル パチリ！

間。

サンダル あとほんの一瞬でこの男の頭は水面を突き破る、そして次の瞬間に彼の身体は水になる。  
視線の先にはミスウミがあつて、アパートの窓がパタパタ音を立てる。

パルマロ 視線の先にはミスウミがあつて、

サンダル もつ動かないヒバリ。

間。

楠木、登場。

楠木 違つ、この鳥じゃない。ねえ、どっかに元大臣の鳥を見なかった？

ヒバリ ダイジン？ ナカナナラのことじゃない？

楠木 ナカナナラ？ わからないけど。知っているの？

ヒバリ ナカナナラは死んだよ。

楠木 そう…。そうなんだ…。

ヒバリ だけど卵が残ってるの。

楠木 卵？

ヒバリ うんとね、なんかぁ、だんだんだんだんナカナナラは顔色が悪くなっちゃったからぁ、ナカナナラとあたしはいいことをして卵を産むことにしたんです。でもうまくいかなかったから卵は孵らないかもしれないんだけど、それでも卵が残っているの。

楠木 わかったよ。ありがとう。すまないね、こんな時で。

音響・田fade out

楠木 僕はヒソップの最後に住んだ部屋に行きました。そしてそこで、ヒバリの言ったとおり卵とホトトギスの尸骸を見つけた。そこはさびらわかったけど、僕はもうDEには戻れませぬ。そむいんかすへにも僕は逮捕せぬ、由田の身になんかおはせぬ一生なごしよ。当然のいじりや。

だからあやめさん。卵はあやめさんに任せます。きつと無精卵だからどんなに温めてもヒナが孵ることはないだらうけれど、この卵の中には、ヒバリとホトトギスの、そむいんヒソップとシトロフの、あるいは僕とあやめさんとの、最後の暮らが入っているのかもしれない。僕の写真とこの卵を、良かったらシトロフのお母さんとごどもに届けてあげてください。ヒソップ…卵、触れませんか？ あやめさん。

ローズ 猫が大勢鳴く、ヒソップの行むベランダがねじれ、シユースの名前のアパートはミスウミに注ぎ込まれる水の中に傾きました。砂をいぼす水の中に。水をいぼす水の中に。ストリッチャーに乗せられたシトロフの死体は、すーっと、水平を保ったままミスマンの中へ。

照明：暗転。この暗転は初めての暗転。

## 脈拍2 ……空耳

照明：明転。

イランイランの家の屋上。

イランイランが写真を持って佇んでる。

そこへ、ローズヒップ、登場。声だけが聞こえる。

ローズ 　　ただいまー？ たーだーいまー？

イラン 　　こっちこっち。

ローズ 　　屋上？

イラン 　　うん。

ローズヒップ、登場。

ローズ 　　へー。珍しいじゃん。外出るなんて。

イラン 　　そっ？

ローズ 　　うん。え、なに、あたしが居ない時には屋上良く来るの？

イラン 　　んーん、スしびる。どうか、こんなの、スしびるわかんないからスしびる。

ローズ 　　だよな？ 確か。

イラン 　　風が吹いてる。

ローズ 　　気持ちよくしょ。

イラン 　　うん。何、今口は治めちゃなごっ？

ローズ 　　ん？ まめ口はさういじやなかつたから。なに、結局さうなの(男を指す)？

イラン 　　口はちやん。

ローズ 　　口はちやん？ ぶーん…？

イラン 　　ねえローズヒップ聞いてるね、あなたが帰ってからの間、またこの「just like a girl」を見たの。

ローズ 　　ああそっ。よく眠れた？

イラン 　　うん。眠ってたかいないのよ。起きたの。起きたのって夢でいいの。I have a dreamの方の夢よ。

ローズ 　　I have a dream

イラン 　　「just like a girl」のシートンが最後に「just like a girl」の歌詞の歌。

ローズ 　　ぶーん。なんだか薄暗くて…、狭いよね。

イラン 狭いよね。だけよ、なかなか、わかる。じじいじい住めたがるあの子、なかなか、うん、わかる気がする。

ローズ ネムい？

イラン きっと好きなものよ。じじいじいよ。シートはね、きっと棺の中に入ってるからまじまじはらんは寝たフリなんかしてね、毎日ソソップさんの帰りを待ってたのよ。きっとまじくね、楽しかったんじゃないかしら？ あたし、わかる。わかるの。あのね、じいちゃん、ソソップがあっし、それとね、シートは部屋に横たわってるの。

### 音in° Rachels Air/Conditioning

ローズ せまいストレッチャー・ズビットのフロア、

イラン 大きな棺の中で、

ローズ かたわらに大きな白い花があっし。

イラン その横には黒い花があっし。

ローズ 青い花。

イラン 黄色い花。

ローズ 黒い花。

イラン 白い花。

ヒソップ バタン。

ヒソップ、登場している。

俳優たちが総登場する。

ヒソップ シートは部屋に横たわる。

あやめ せまいストレッチャー・ズビットのフロア。

ベルガモ 大きな棺の中で。

ネロリ かたわらに大きな白い花。

楠木 その横に黒い花。

セージ 青い花。

ヒバリ 黄色い花。

ベルガモ 黒い花。

シトラ 白い花。

ヒソップ シートが帰って来た。

ヒバリ シートが帰って来た？

楠木 そんなはねも無いじゃな。

セージ 今、棺の中に寝かしてけたじいさんだよ。

イラン シートは部屋に横たわる

ローズ かたわらに大きな白い花

ヒソップ シトリアはその中心に寝そべった白い花  
 シトリアあやめ その横に黒い花。  
 イランローズ 青い花。  
 シトリアあやめ 黄色い花  
 イランローズ 黒い花。  
 シトリアあやめ 白い花。  
 イランローズ 黒い花。  
 シトリアあやめ 白い花。  
 ヒソップ バタン。  
 イラン ヒソップがシトリアの棺を開ける。  
 セージ シトリアはもうそこに寝そべってこない。  
 楠木 ヒソップがシトリアの棺を開ける。  
 ネロリ シトリアはもうそこに寝そべってこない。  
 ローズ 花の中には、彼女の身体の形がすっぽり残そわっている。  
 シトリア まだあたたかい。  
 あやめ まだあたたかい。  
 ヒバリ まだあたたかい。  
 ベルガモ 探せ！ ホシはまだ近くにいるわー！  
 楠木 ホシはまだ近くだ。  
 チタン 探せ！ ホシはまだ近くにいるわー！  
 ヒソップ バタン  
 イラン 足早に階段を駆け上がる嬉しそうな音。  
 ローズあやめ 足早に階段を駆け上がる嬉しそうな音。  
 イラン わくわくするその瞬間  
 ローズ 帰ってきた。  
 イラン 帰ってきた。  
 シトリアあやめ 帰ってきた。  
 ヒバリ 帰ってきた。  
 ヒソップ 帰ってきた。  
 ヒバリ シトリアが帰って来る。  
 ヒソップ シトリアが帰って来る。  
 シトリア せつせつせつせつせつ。  
 イラン 早く早くー！

多人数の喋りの混沌。

やがて。パルマローザの語りが残る。小さな声で。

バルマロ …でね。ヒソップがアパートからバスウツに零れ落ちた時には、本当に不思議なことが起こったの。本当なら、ざっざっびーんて、音がするところなんだけど、嘘みたいにな音がしなくて、波も立たたなかったのよ。落っこちる時に、ヒソップの頭の下には、睡蓮の葉っぱがあって、その葉っぱが、ほら、こいよーって感じをヒソップを待ってたの。で、ざっざっびーんて音がするはずの瞬間に、目にも見えない耳にも聞えないくらい一瞬の内に、二人はあらかじめ決めておいたサインでやりとりをしてね、お互いがそいつにさるってことが一瞬でわかったの。誤解だったかもしれないけど、多分、それは間違いないやなくて。睡蓮の葉になったシトラの手の平はヒソップの頭を撫でてあげて吸い込んであげて、ヒソップは水面を作る、一直線の中に、ぺったんこになって吸い込まれていったのでした。外には聞こえなかったんだけど、二人の間には大きな音がして、ぐねぐねの水面の中では大きな大きな音が響いてる、いっしゅもいっしゅもその音は鳴り響いていったのよ。とねー！

バルマローザ、一日帰りがけ、小走りに戻ってきて。一瞬間の間。

バルマロ とねー！

バルマローザ頭を下ろして。

## 終劇